

北九州エアターミナル株式会社



# 北九州エアターミナル株式会社

## I 法人の概要（平成 26 年 4 月 1 日現在）

### 1 所在地

北九州市小倉南区空港北町 6 番

### 2 設立年月日

平成元年 5 月 1 日

### 3 代表者

代表取締役社長 片山 憲一

### 4 資本金

3,524,000 千円

### 5 北九州市の出資金

1,000,000 千円（出資の割合 28.4%）

### 6 役員員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	13 人	0 人	1 人	12 人
常 勤	4 人	0 人	1 人	3 人
非常勤	9 人	0 人	0 人	9 人
社 員	13 人	0 人	2 人	11 人

### 7 市からのミッション

市等との連携による路線誘致等、利用者数の増加に向けた取り組みを進め、安定的な財務状況を維持し、公共性の高い空港ターミナルビルを安全且つ快適な空間として、航空会社や航空旅客に提供する。

また、路線の拡大や縮小等、航空会社の動向に合わせ、的確な施設の増強や改造を行い、市等との連携による路線誘致に繋げる。

さらには、空港ターミナルビル内を活用し、地元のイベントや展示を行い、地域情報の発信の場としての役割も果たしていく。

## II 平成 25 年度事業実績

### 1 航空旅客

今期の日本経済は、政府による経済政策の効果等により、個人消費の増加や企業収益が改善し、景気は着実に上向き、緩やかに回復した。

航空業界においては、円安による燃料費の高止まりやLCCの台頭に伴う競争の激化等、引き続き厳しい経営環境が続いている。

このような状況のもと、当北九州空港においては、国内線では、東京（羽田）路線が年間旅客数は約 1,232 千人（前期比 105.2%）で約 61 千人の増となり、3 月 30 日からは日本航空が 1 日 1

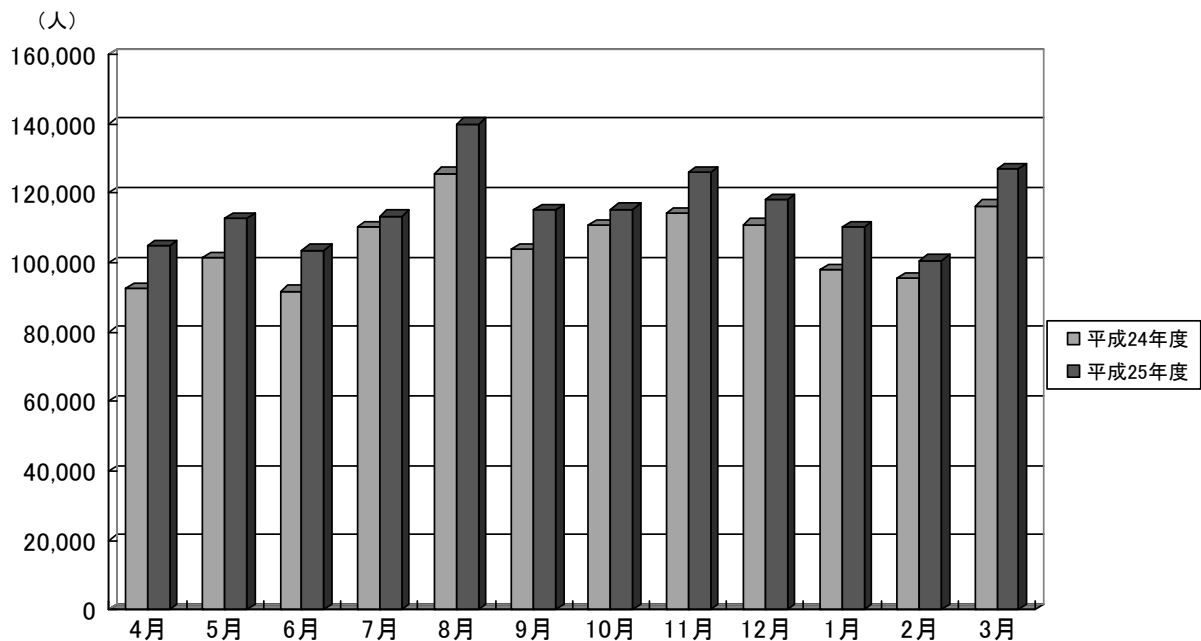
往復増便となった。

また、国際線では、韓国（釜山）路線が年間旅客数は約 139 千人（前期比 165.7%）で約 55 千人の増となったが、スターフライヤーの経営合理化計画により、3月30日から運休となった。

チャーター便は、国際線はグアム、香港、台北、ソウル等、国内線は新千歳、仙台、那覇等に運航し、約 15 千人（前期比 137.0%）の利用があった。

この結果、年間旅客数は約 1,387 千人（前期比 109.1%）となり、開港以来最大の旅客数となった。

#### 【国内・国際線旅客数（合計）の推移】

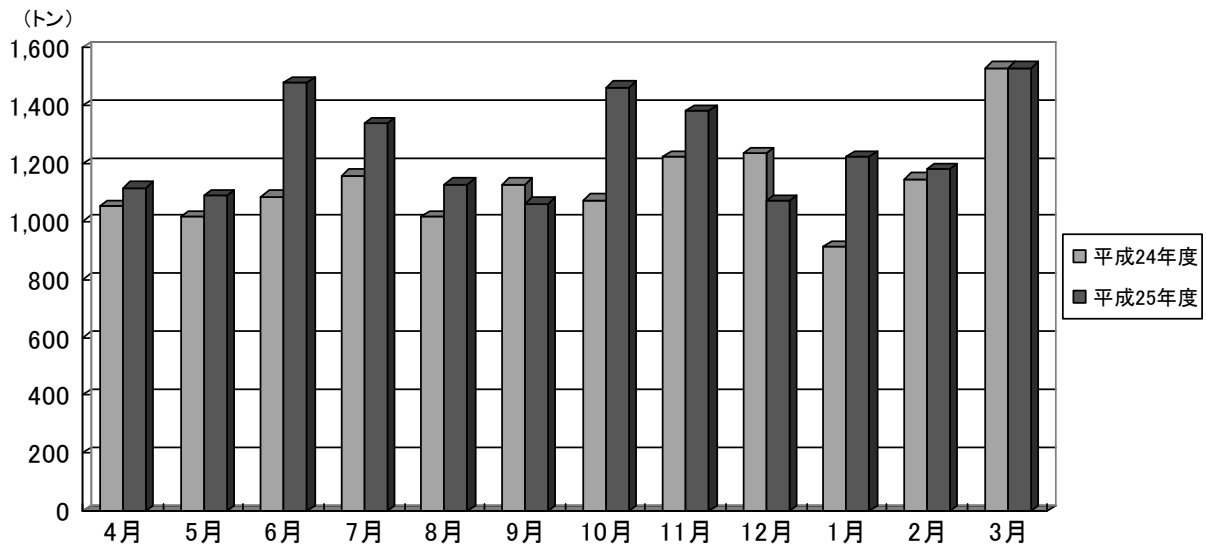


## 2 航空貨物

国内航空貨物は、年間取扱量が約 11 千トン（前期比 92.7%）となった。国際航空貨物は、5月11日から国際航空貨物定期便である韓国（仁川）→北九州→成田路線が就航し、11月21日から台湾（桃園）→北九州→成田路線が就航したことから、約 3 千 7 百トン（前期比 267.3%）で約 2 千トン増加した。

これらのことにより、航空貨物取扱量は国内・国際合計で約 15 千トン（前期比 110.9%）となり、開港以来最大となった。

【国内・国際線貨物取扱量（合計）の推移】

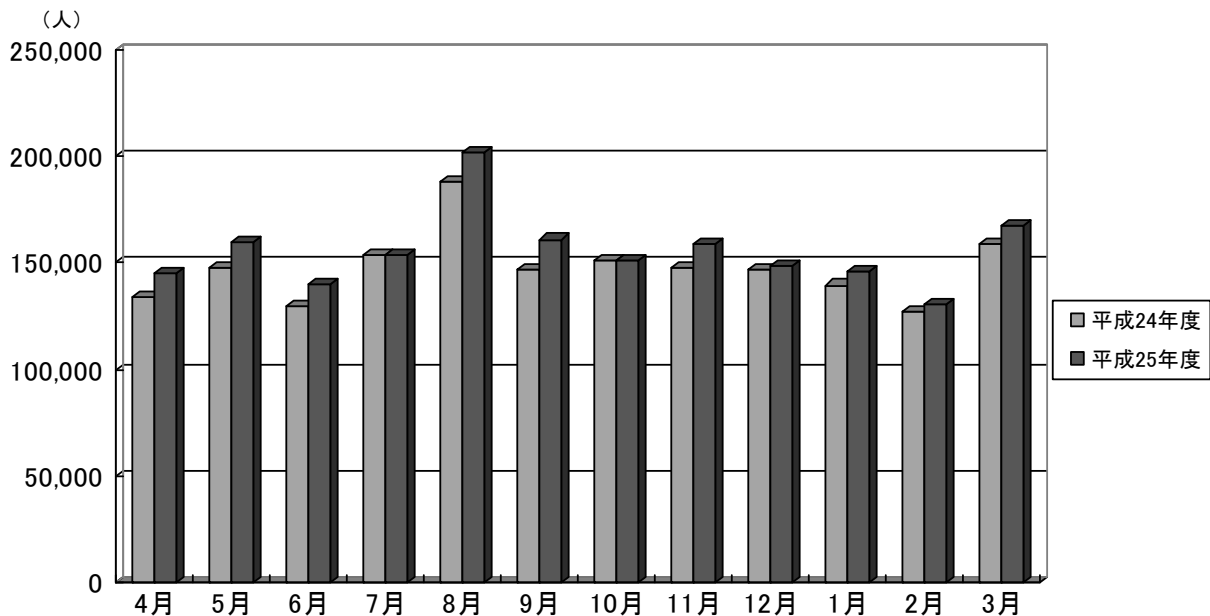


3 旅客ターミナルビル来館者

航空旅客に対して館内での快適な一時を過ごしていただくとともに、航空旅客以外の来館者の集客を図るため、空港周辺の自治体をはじめ、関係団体や関係者に対して、館内での作品展示やイベント等の開催を呼びかけるとともに、当社主催の四季折々を感じさせる多彩なイベントや作品展示会等を実施し、旅客ターミナルビルの「賑わいづくり」に取り組んだ。

この結果、年間の旅客ターミナルビル来館者は、約1,864千人（前期比105.2%）となった。

【旅客ターミナルビル来館者数の推移】



【イベント実施状況】

開催時期	主 な イ ベ ン ト 名
4月	しものせき海峡まつりパネル展
5月	宮地嶽神社 菖蒲まつりPR展示
6月	フラワーアレンジメント作品展 坂本潤一写真展 七夕飾り
7月	安永たけしイラスト展「絵と暮らす」 小倉祇園まつりパネル展、戸畑祇園大山笠パネル展、 小倉競馬場PRブース
7月～8月	ナイトトリップ in 北九州空港 (2回開催)
8月	チャンピオンズカップ感動の写真展 サマーフェスタ 都市景観賞受賞作品展示
9月	「JAL飛行機の絵」作品展示 Naomi お月見ジャズ in 北九州空港 北九州空港まつり
10月	ゆくはしの遺産絵画展、グリーンパーク バラ展、 園児による沼楽・春秋太鼓奉納
11月	北九州空港菊花展、新池坊作品発表会、北海道物産展 in 北九州空港、 食の競演 in 北九州空港、「池坊」華空会いけばな展示 幻想堂 原画展、クリスマス点灯式
12月	クリスマスコンサート、しの武作品展
1月	元旦 ほうじ茶振る舞い、新春鏡開き ぜんざい振る舞い
1月～2月	バレンタインデーイベント
2月	ふぐ雑炊振る舞い
3月	開港8周年記念イベント
通年	新池坊いけばな展示、豊前街道新鮮市

#### 4 テナント売上増に向けた取り組み

CS研修、入店者研修、他空港視察等の各種研修を実施しテナント従業員の能力向上を図った。

また、テナント会店長会議において、航空会社の利用状況や、チャーター便の運航状況等を共有し、販売効率を高める努力を行った。

さらに、テナント会と共同で、「元旦 ほうじ茶振る舞い」、「新春鏡開き ぜんざい振る舞い」、「ふぐ雑炊振る舞い」等を開催し、お客様への日頃の感謝を込めたイベントを実施した。

#### 5 施設整備等

スターフライヤー事務所棟増築工事を行い、合わせてテナント施設棟建設工事も行った。

#### 6 経営状況

当社の経営状況については、当期売上高は、旅客数の増加等に伴い、約 812 百万円で前期と比較し約 59 百万円増加した。

売上原価、販売費及び一般管理費の合計は、約 714 百万円で、前期と比較し約 35 百万円の増加となった。また営業外収益は約 26 百万円、営業外費用は約 9 百万円となった。

以上の結果、税引前当期純利益は約 123 百万円で、当期純利益は約 66 百万円となった。

### Ⅲ 平成 25 年度決算

#### 1 貸借対照表 (総括表)

平成 26 年 3 月 31 日現在 (単位: 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>	<b>452,450,141</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>419,798,240</b>
現金・預金	310,365,626	買掛金	244,776
商品	462,312	未払金	123,315,514
貯蔵品	524,745	一年以内返済長期借入金	216,562,000
前払費用	4,656,330	リース債務	5,249,916
未収入金	132,615,171	未払費用	2,196,600
繰延税金資産	3,825,957	未払法人税等	43,486,700
		前受金	25,596,382
		預り金	665,352
		賞与引当金	2,481,000
<b>【固定資産】</b>	<b>4,487,561,381</b>	<b>【固定負債】</b>	<b>600,827,964</b>
(有形固定資産)	4,282,717,831		
建物	4,177,505,497	長期借入金	216,504,000
構築物	75,730,065	退職給付引当金	5,608,163
工具器具備品	10,191,011	預り敷金	28,001,400
機械装置	562,210	預り保証金	56,534,800
車両運搬具	8	長期リース債務	14,835,891
リース資産	18,729,040	資産除去債務	104,343,710
(無形固定資産)	13,018,806	協力金	175,000,000
電話加入権	124,984	<b>負債合計</b>	<b>1,020,626,204</b>
水道施設利用権	1,749,375	<b>純 資 産 の 部</b>	
供給施設利用権	11,144,447	<b>【株主資本】</b>	<b>4,013,703,926</b>
(投資その他の資産)	191,824,744	資本金	3,524,000,000
投資有価証券	164,523,700	利益剰余金	489,703,926
出資金	300,000	その他利益剰余金	489,703,926
長期繰延税金資産	27,001,044	繰越利益剰余金	489,703,926
		<b>【評価・換算差額等】</b>	<b>▲ 94,318,608</b>
		その他有価証券評価差額金	<b>▲ 94,318,608</b>
		<b>純資産合計</b>	<b>3,919,385,318</b>
<b>資産合計</b>	<b>4,940,011,522</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>4,940,011,522</b>



2 損益計算書(総括表)

自 平成 25 年 4 月 1 日

至 平成 26 年 3 月 31 日 (単位:円)

科 目	金 額	
I 売 上 高		812,362,837
売上高	18,146,202	
家賃収入	317,354,929	
管理費収入	184,654,926	
設備使用料収入	266,897,152	
広告料収入	25,309,628	
II 売 上 原 価		3,060,568
売上総利益		809,302,269
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		710,480,629
営業利益		98,821,640
IV 営 業 外 収 益		26,199,904
受取利息	74,670	
受取配当金	506,000	
雑収入	25,619,234	
V 営 業 外 費 用		9,496,960
支払利息	9,455,985	
雑損失	40,975	
経常利益		115,524,584
VI 特 別 利 益		67,659,644
補助金	67,659,644	
VII 特 別 損 失		59,847,839
固定資産除却損	547,840	
車両運搬具圧縮損	59,299,999	
税引前当期純利益		123,336,389
法人税、住民税及び事業税		51,891,715
法人税等調整額		5,849,405
当期純利益		65,595,269

## IV 平成 26 年度事業計画

北九州空港が 24 時間運用の海上空港の特色を活かし、北九州地域の九州・アジアの空の玄関口として、人・モノ・サービスの流通拠点として、より一層飛躍・発展するように取り組んでいく。

### 1 航空旅客

国内線については、東京（羽田）線は本年 3 月 30 日から日本航空が 1 日 1 往復増便となったことなど、旅客数が堅調に推移しており、引き続き PR 活動を行い、より一層の認知度向上を図る。また、行政や団体と連携をとり新規路線の拡大を目指し、既存の航空会社への積極的な要望活動を行うとともに、新規航空会社の誘致を行う。

国際線については、定期路線の年内就航を目指し、行政や団体と連携し航空会社の誘致を行う。

### 2 航空貨物

昨年度に就航した日本貨物航空の国際航空貨物定期便の安定的な運航を支援するため、引き続き行政や団体と連携をとり、随時地上支援機材の整備・更新等を行う。

また、滑走路 3,000m への延伸実現に向け国への要望活動等を行っていく。

### 3 ターミナルビル来館者

各種イベントを実施し集客を図るとともに、小学校の社会科見学等を積極的に受け入れ、北九州空港圏域での地元意識を高め、将来の利用者増に繋がる活動を行う。

### 4 テナント売上増に向けた取り組み

テナント会と連携し、各種イベントや研修会等を実施し、売上高の維持・向上を図る。

## V 平成 26 年度予算

### 1 収支予算書(総括表)

自 平成 26 年 4 月 1 日

至 平成 27 年 3 月 31 日 (単位: 千円)

収 入	営業収入	売上高	18,000
		家賃収入	229,000
		管理費収入	183,000
		設備使用料収入	225,000
		広告料収入	25,000
	小 計	680,000	
	営業外収入	雑収入等	25,000
		小 計	25,000
	合 計		705,000
	支 出	営業費用	売上原価
人件費			100,000
一般管理費			47,000
減価償却費			221,000
水道光熱費			89,000
租税公課			48,000
地代			30,000
管理委託費			155,000
小 計		693,000	
営業外費用		支払利息等	7,000
	小 計	7,000	
合 計		700,000	
収 入 - 支 出		5,000	

## VI 役員名簿等

### 1 役員名簿

平成 26 年 7 月 1 日現在

役職名	氏名	備考
代表取締役社長	片山 憲一	
代表取締役専務	奥 久志	
常務取締役	今村 裕明	
取締役	石丸 靖彦	TOTO株式会社 総務本部長
〃	前川 義広	西鉄バス北九州株式会社 代表取締役社長
〃	櫻谷 健治	苅田町 副町長
〃	船越 弘文	新日鐵住金株式会社 八幡製鐵所 総務部長
〃	佐藤 宗之	ANAホールディングス株式会社 グループ経営戦略部主席部員
〃	田中 圭三	日産自動車九州株式会社 取締役執行役員
〃	小倉 良夫	九州電力株式会社 執行役員 北九州支社長
常勤監査役	浦野 繁樹	
監査役	川本 惣一	株式会社西日本シティ銀行 取締役副頭取 北九州・山口代表
〃	坪根 義光	行橋市 総務部長